
C u l i b N e w s

(クリブ ニュース)

第21号 1999年7月1日

中京大学図書館発行

知と安らぎの施設に

図書館長 長谷川 端

中京大学には名古屋図書館(1号館)、ライブラリーサービスセンター(センタービル)、法学文献センター(法学部13号館)、豊田図書館(豊田学舎10号館)の4つの図書館があります。これらの図書館はそれぞれに役割と特色を持っています。名古屋図書館(NL)は64万冊の図書を所蔵し、本学の中心的図書館として最も長い歴史を持っています。また、昨年オープンした法学文献センター(LLC)は政治・法学関係の専門図書館としての役割を担っています。一方、豊田図書館(TL)は豊田学舎唯一の図書館として28万冊の蔵書を擁し、入館者も年間23万人に達し、年々増加しつつあります。そして、蔵書数は5万冊と少ないのですが、年間36万人以上の入館者を誇るのがLSC、すなわちライブラリーサービスセンターです。

中京大学のLSCは、ここを利用なさる皆さんのための施設です。中京大学では、創立40周年を記念してセンタービルを建て、その中に地域社会に開かれた図書施設を設けました。平成6年にオープンしたこの建物そのものが、社会に開かれた私立大学を目指す本学を象徴しているのですが、とりわけLSCは大きな役割を負っております。

図書館の本館ともいべき中京大学名古屋図書館は、地域に開かれた図書館としての役割よりも資料図書館としての役割の方が大きく、いわゆる大学図書館です。このLSCの開架式書架に見当たらない書籍も、多くは本館の方に所蔵されています。こちらにないからといってあきらめずに、パソコン端末機で検索するなり、図書館職員に尋ねるなどして、探し当てて欲しいと思います。

LSCでは積極的にここを利用なさる皆さんからのご希望をいただくように努めております。図書館側でも新刊書の中で評判になった本、皆さんに広く読んでほしい本などを選書して配架しておりますが、それでも大きな穴があると思われまますので、どしどしご希望をお出し下さい。また、NHKの衛星放送(BS2)の「週刊ブックレビュー」を録画して、皆さんのご利用をお待ちしています。中京大学図書館は、ここを利用なさる皆さんの熱意が反映する“知と安らぎの施設”になりたいと思っておりますので、どうぞ気軽にご利用下さい。

図書館カレンダー

が休館日です。

7 月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

8 月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

9 月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

10 月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

11 月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

夏季休暇中開館時間（7月19日〔月〕～9月9日〔木〕）

土曜日・日曜日及びお盆は休館します。

名古屋図書館（NL）	9：00～16：00
ライブラリー	
サービスセンター（LSC）	9：00～16：00
法学文献センター（LLC）	9：00～16：00
豊田図書館（TL）	9：00～16：00

夏季長期貸出期間について

- ・閉架図書（院生・非常勤講師のみ）
6月19日（土）より、返却日は9月16日（木）
- ・開架図書（学内者）
7月5日（月）より、返却日は9月16日（木）
- ・学外者は通常通り

夏季長期休暇中の図書返却について

16時以降及び休日は返却ポスト（名古屋学舎センタービル3階）をご利用下さい。

（裏面もご覧下さい）

図書館用語解説

OPAC（オーパック）とは

よくOPACという語を耳にしますが、OPACとは Online Public Access Catalog の略語でオンラインによる目録検索用端末という意味です。今までは蔵書をカード目録で検索していたのが、電子メディアの発達により目録のデータベースがコンピュータの端末で検索できる、いわゆるOPACの検索ができるようになってきたことは時代の流れを感じさせます。

登録番号と請求記号について

簡易検索や複合検索で図書の検索を行い、さらに詳細画面を表示すると登録番号や請求記号という言葉が出てきます。登録番号は本学図書館が個々の図書（資料）に付与した番号で、バーコードに表示されています。また、請求記号は各資料の配架されている位置を示すための記号で、書物の背に貼られたラベルに記入された数字や文字です。これらは日本十進分類法（NDC）に基づいて表示されており、開架書庫で資料を探す時には不可欠のものです。

コンピューター検索ワンポイントアドバイス ～その1～

NC型検索機の入力モード切替方法

1 まず入力モードを表示します

入力モードのツールバーが「V J E-OFF」と表示されているならば、キーボードの「Alt」と「半角・全角」のキーを同時に押し、入力モードを表示します。

2 「Rあ全」のローマ字入力漢字変換モードにします

入力モードのツールバーの左端に「R」文字が表示されていなければ、左端をマウスでクリックすると「R」文字が表示されます。同じ様にしてツールバーの真中の「あ」文字、右端の「全」文字が表示されていなければ、各々マウスでクリックするとその表示に変わります。これでローマ字で入力してスペースキーを押すと漢字に変換します。求めている漢字が表示されたら、Enterキーで確定します。

3 カタカナを表示するには

上記の「Rあ全」ローマ字漢字変換モードの時に、ローマ字を入力後F7キーを押すとカタカナに変換します。

4 英数・半角の入力モードにするには

上記の「Rあ全」ローマ字漢字変換モードで、まず「R」文字をマウスでクリックして「R」文字を消します。次に「あ」文字をクリックして「A」文字に直し、「全」文字をクリックして「半」文字に直します。これでツールバーの表示は「A半」になり、英数・半角の入力モードになりました。

新着図書セレクト

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

- 070/C32 『マスコミはたたかっているか』(茶本繁正著 大月書店)
370.4/Ka94 『学校崩壊』(河上亮一著 草思社)
386.1/Ta33 『祭礼行事』全47巻(高橋秀雄編 おうふう)
491.37/B98 『大脳皮質と内臓器官』(ブイコフ著 英徳社)
491.37/L36 『セックスの発明』(トマス・ラカー著 工作舎)
518.52/Y44 『この大いなる残飯よ』(山下惣一著 家の光協会)
519.22/Ka56 『アジアの環境問題』(環境経済・政策学会編 東洋経済新報社)
778/Y73 『銀幕より愛をこめて』(淀川長治著 朝日新聞社)
910.26/I89 『日本文壇史』22巻(伊藤 整他著 講談社)
916/Sa85 『新・学問のススメ』(佐藤忠男著 ポプラ社)

(L S C配架分)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

OPACによる予約について

検索した図書が貸出中の場合は、書誌番号をクリックして詳細画面を表示します。その画面の下段に設定された利用者番号、パスワードの欄に入力し、受け取り希望場所を指定し、「予約」をクリックすれば希望する図書を予約することができます。パスワードの変更がなければ利用者番号もパスワードも利用証の番号を入力して下さい。受け取り希望場所は名古屋(1号館の名古屋図書館を示す)となっていますので、L S C等他の図書館を希望する場合は受け取り希望場所の▼をクリックしてセンタービル、豊田、法学文献センターのいずれかを指定して下さい。なお、予約本が入った場合は館内掲示または電話でお知らせいたします。

利用者各位へのお願い

- ・図書館内で携帯電話の呼出音を耳にすることがしばしばあります。呼出音や電話の話し声は図書館の利用者にとって大変迷惑になります。館内では携帯電話の使用はおやめ下さい。
- ・図書館利用の途中で、持ち物を館内に残したまま館外に出られますと紛失のおそれがありますのでご注意下さい。